

中田かわら版 7月号

～中田地区の地域活動をお知らせします～

発行：中田経営委員会

協力：中田連合自治会 泉区役所

制作：中田かわら版制作編集委員会

横浜市踊場地域ケアプラザ

寄稿 退任に当たって

「住民の皆さんの協力に心から感謝」

中田地区社会福祉協議会

いいじま たけあき

会長 飯島 猛旦



新型コロナウイルス感染禍の中、皆さまには各方面に亘りご活躍のこと、改めて感謝申し上げます。また、日ごろから中田地区社会福祉協議会の活動には一方ならずご指導、ご協力を頂き心からお礼申し上げます。

さて、私は平成 22 年から 10 年間、務めさせていただきました中田地区社会福祉協議会会長を令和元

年度をもちまして退任させていただきます。

思い起こせば、10 年前、会長に選出して頂いたころは、この地域における社会福祉協議会の認識度は低くその改善が仕事の第一歩でした。その対象として、広報「なかだ社協」を隔月発行し 10 年間で 60 回発行、また既存の活動（5 項事業）を充実させつつ、「さくらまつり」の模擬店の出店も、親しまれる社会福祉協議会にすることが目的でした。

平成 24 年には、中田・しらゆり子育てネットワークで子育て中のママさん方の要望で、公園での餅つき大会を開催、今年度で 8 回目を行いました。平成 27 年から 3 年間連続して、泉区役所主催の寸劇フェスティバルには幼児を連れたママさん約 30 組と出演参加し、地域の子育て支援活動の中でも思い出深いシーンとなりました。平成 29 年には A4 版 60 ページの中田地区社協創立 30 周年記念誌の発行と記念式典を挙行了しました。

「認知症にやさしい地域づくり」として平成 30、31、令和元年と 3 年続けて講演会を開催し、中田町会館に入りきれないほど、地域の方にお出でいただきました。令和 2 年度から子育て支援拡大策の一環として、中田地区のこれまでの 3 公園に加え 7 つの公園でちびっ子公園遊びを実施することに漕ぎ着けました。令和元年・2 年と、障がい者施設のご協力で「ナカダカーポコンサート」（障がい者とともに楽しむ音楽会）を 2 年続けて開催し、障がい者理解と本格的な音楽家の共演で音楽を楽しんでいただくことができました。

私が会長に就任した翌春、東日本大震災発生、A コープ前に何日も募金活動で立ちました。10 年後の本年、新型コロナウイルス感染症でそれにも増した世界の巨大災害の渦中に、こうして退任することは後ろ髪を引かれる思いです。しかし、私は会長を退任いたしますが、地域における福祉活動から身を引くわけはありません。地域づくりは福祉活動が基本かと思えます。

これからも皆様とともに地域福祉活動に携わって行くことをお約束し、皆様のご活躍とご健康を祈念して、退任の挨拶といたします。長い間ありがとうございました。（5 月 10 日記）



子育てネットワークで出場した泉区寸劇フェスティバルの楽屋にて

中田社協新役員(2020～21)

役職	氏名	自治会・町内会名
会長	藤本 進	春日自治会
副会長	栗野 清嗣	戸塚苑自治会
〃	吉岡 きみよ	南桜自治会
〃	志村 九二一	広町自治会
事務局長	長谷 繁	南親和会
会計	山田 のり子	池谷自治会
〃	福田 國光	夏刈場自治会
監事	井上 昌司	下村町内会
〃	井上 昭男	南よつ葉町内会

～一人ひとりが CO₂ を減らす努力をし、美しい地球を子どもたちに残そう！～

